

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|----------|---|--|
| 事故等番号 | 2009門第134号 | |
| 事故等種類 | 衝突（定置網） | |
| 発生日時 | 平成21年8月5日 02時45分ごろ | |
| 発生場所 | 長崎県対馬市美津島町 対馬空港東方沖 大船越沖防波堤東灯台から真方位244° 500m付近 （概位 北緯34° 16.4′ 東経129° 21.0′） | |
| 事故等調査の経過 | 平成21年8月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | <p>船種船名、総トン数 漁船 ^{こりりょう}公良丸、1.12トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 NS3-84725（漁船登録番号）、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、二級小型船舶操縦士</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 プロペラ翼先端部曲損</p> | |
| 事故等の経過 | <p>本船は、船長1人が乗り組み、夜間、対馬空港東方沖を航行中、平成21年8月5日02時45分ごろ、定置網に乗り入れ、プロペラに網を巻き込み航行不能となった。</p> <p>当時、定置網には、その存在を示す灯火設備は備えられていなかった。</p> | |
| 気象・海象 | <p>気象：天気 晴れ、風向 北北東、風速 約10m/s</p> <p>海象：潮汐 ほぼ低潮時、波高 約2m</p> | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | <p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>船長は、定置網の存在に気付かなかった可能性があると考えられる。</p> <p>定置網所有者は、定置網の存在を示す灯火設備が故障した後、修理することなく取り外していたものと考えられる。</p> |
| 原因 | <p>本事故は、夜間、本船が対馬空港東方沖を航行中、定置網の存在に気付かなかったため、同網に乗り入れたことにより発生した可能性があると考えられる。</p> | |